

社会福祉法人 京都市下京区社会福祉協議会
広報誌 第44号

SHIMOGYO EXPO 2026

ニモギョーミーツ



理解する・共感する 6・7ページ

互いに“共感し”つながり合う
地域福祉活動

チャレンジする 4・5ページ

下京地域福祉活動
EXPO 2025

気にかける 2・3ページ

気持ちをよせ、
“気にかける”ことからうまれる
新しいつながり

社会福祉法人
京都市下京区社会福祉協議会／下京区ボランティアセンター／下京区地域福祉推進委員会
京都市下京区花屋町通室町西入乾町292 京都市下京総合福祉センター 3階 TEL.075-361-1881 FAX.075-361-1663
広報誌「シモギョーミーツ」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。 2026.3

kyoto
こころつながる
プロジェクト

kyotoこころつながるプロジェクトでは、
多様性を尊重し、全ての人々が安心して
暮らせる地域づくりを目指しています。



社会福祉法人 京都市下京区社会福祉協議会
広報誌 第44号

SHIMOGYO EXPO 2026

ニモギョーミーツ



気にかける 2・3ページ

気持ちをよせ、
“気にかける”ことからうまれる
新しいつながり

チャレンジする 4・5ページ

下京地域福祉活動
EXPO 2025

理解する・共感する 6・7ページ

互いに“共感し”つながり合う
地域福祉活動

社会福祉法人
京都市下京区社会福祉協議会／下京区ボランティアセンター／下京区地域福祉推進委員会
京都市下京区花屋町通室町西入乾町292 京都市下京総合福祉センター 3階 TEL.075-361-1881 FAX.075-361-1663
広報誌「シモギョーミーツ」へ掲載する広告を募集しています。詳細はお問い合わせください。 2026.3

kyoto
こころつながる
プロジェクト

kyotoこころつながるプロジェクトでは、
多様性を尊重し、全ての人々が安心して
暮らせる地域づくりを目指しています。



ちいき み
地域のことを見てみよう!

気持ちをよせ、“気にかける”ことから うまれる新しいつながり

何気なく暮らしている地域も日々ヒト・モノが変化しています。
悩みや困りごとを抱えている人の思いが活動のきっかけになるかもしれません!
場からうまれるつながりと、個人からうまれるつながりを紹介します。
地域について考えてみませんか?



インクル

場からうまれるつながり

社会的孤立・孤独を抱えた人のための居場所、インクル。
インクルでは毎月違うイベントを行い、
参加者とともに居場所を作っています。
コンセプトは「来た人をお客様にしない」。
役割のある居場所として、
参加者とともに毎月第4金曜日に開催しています。



夏祭り

インクルで夏祭りを開催するために参加者と出し物を準備しました。
「あの人ならこの作業ができるかな?」「あの人が得意なことをしてもらおう」と参加者に合わせて役割を分担しています。インクルの場では参加者ができること、得意なことがそれぞれ違うことを活かし、
個人の持つ力を発揮しています。本番では作った出し物を使ってみんなで夏祭りを盛り上げました。

参加者それぞれが役割を分担し、色塗りやボール作りを行いました。

参加支援

参加支援は社会的孤立の状態から社会とのつながりを
緩やかに再構築することを目的としています。
場からうまれるつながりと、個人からうまれるつながりが
あるように参加支援の方法は様々で、
必要とする人に合わせたペースで取り組めます。



つながり 個人からうまれる つながり



ものを捨てるのが難しい方



社会との関わりが希薄な方



小さなきっかけから うまれるつながり

いつか使うと思って
残してしまうんや〜

ものを捨てるのが難しい人の想いに着目して
キャップの再利用をきっかけに関われないかなあ。

「この作業ならあの人でもできるかも」という思いから
キャップを集める・切る・加工する過程で関わって
くれた人が増えました。
場に行くだけでなく、
気にかけることでつながりが広がります!



身近なことから気にかけてみよう!

下京地域福祉活動EXPOの
ガチャガチャの景品作りをインクルで行った他、
材料・景品を提供していただくことで
参加してもらいました。
EXPOの様子は4・5ページで!

好きな気持ちから うまれるつながり

水引が
得意なの

レジン
やってみたいな

普段の会話で話したことをきっかけに
好きなことを活かして関われないかなあ。

地域のイベントを開催し講師として。また、作った
作品を提供していただき活動に参加してもらいま
した。普段の会話の中で気にかけてことからつな
がりうまれています。
今の特技だけでなく、「やってみたい、気になる」の
思いも参加のきっかけになります。



好きなものがつながるヒントに!

下京区の福祉活動に対する寄付のお願い

本会では「高齢、認知症、障害、生活困窮など
の課題を超えて、誰もが活躍できる地域づくり
を目指して」活動に取り組んでいます。
私たちの活動を寄付というカタチで応援してく
ださい。

詳しくは
こちらから



しゃかい さんか かんが あら とりく
社会参加のカタチを考え、新たな取組みに“チャレンジ”してみよう!

しもぎょう ちいき ふくし かつどう えきすぼ
下京地域福祉活動 EXPO 2025

令和7年12月5日に下京地域福祉活動EXPOを初開催しました。本事業は、地域福祉活動の裾野を広げるための取組みとして、多様な人々が様々な方法で参加できる方法を模索しました。その成果を「聞いて・見て・体験」できるコーナーとして展開し、活動の楽しさを皆さんにおすそ分け!



**西協副会長による
開会宣言!**

多様で、豊かで、温かい下京区の地域福祉活動と皆さんの想いが響き合い、さらなるつながりへと広がることを願い～



**しもりゅうくんを
困んで
リレートーク**



左から、岩井会長(手をつなぐ育成会)、岸本施設長((福)きょうどう)、竹田会長(菊浜社協)、志藤教授(大谷大学)、しもりゅうくん、山極氏(市社協 参加支援部)、阪口氏・三條氏(Greenthumb)

**パラスポーツ・
ポッチャ体験**

障害があるなしに関わらず、楽しく交流できました!



**ポッチャ
気になっていたの～**

関連記事 6・7ページ

**活動紹介
パネル展示**

ワークショップを実施して、活動者が作成しました!
(14団体出展)



**みんな頑張っているな～
この活動は真似できるかも!?**

**謎解き・
スタンプラリー**

しもりゅうくん消しゴムはんこをNPO法人クリエイター育成協会に作成いただきました!



**会長も
スタンプラリーに
夢中!?**

**EXPO限定
ガチャガチャ**

景品は、学区社協活動でのものづくりや、社会的孤立の課題を抱えた方々に景品づくりに参加いただき用意しました!



何が出るかなあ～?

関連記事 2・3ページ

**リレートークより
活動に活かせる
ヒント**

地域福祉活動EXPOでは活動実践報告として、「地域福祉活動リレートーク」を下京区内で活動を実践する5団体6名の方とコーディネーターの先生を招いて行いました。園芸ボランティアからつながった居場所づくりや参加のシカタ、さらにつながっていく団体間の連携などを報告いただきました。その中で、地域福祉活動に活かせるヒントを抜粋してお届けします。



EXPOに関わってくれた人からのメッセージ



大谷大学
志藤 修史 教授

ゆるやかにつながりながら、つながったみんなの活動や実践が高まっていく様子がうかがえました。何より、無理せずに、自分らしく、その人らしく一歩進む、ということの大切さが実感できました。本当に皆さん自然体でした。またそこに「タテヨコナナメ」でつなぎ役をしている区の社協の皆さんの姿も垣間見え、下京区における福祉のまちづくりの心地よいハーモニーが紡がれていました。これからも頑張ってください。



**地域支え合い活動
入門講座 修了生**

体験コーナーでのポッチャ体験のボランティア活動は自分自身が楽しみながらすることができました。自然に多様な人と交流ができ、良かったです。



ガチャガチャの景品づくりに協力してくれた
バニラ さん

自分が編んだものが、EXPOに参加されたどなたかに届いていると思うと、とても嬉しいです。参加できてよかったです。



下京区社会福祉協議会
 (左から) **寺田 副会長、松山 会長、竹田 副会長**
 活動紹介パネル作成のワークショップから始まり、活動を再確認することができ、EXPOを通じて色々な気づきがあったのではないのでしょうか。形式ばった取組みより、ざっくばらんにつながる場を今後も作っていけると良いと思っています。これからも地域に根差し、地域に目を向けた事業を展開していきたいと考えています。

身近な活動も、実はどこかでつながっている？

互いに“共感”つながり合う 地域福祉活動

それぞれの地域福祉活動と一緒に取組み、共感することで、それがまた次の活動につながっていく。
そんな下京区の地域福祉活動を紹介します！



しもりゆうくんの
夏休み
～ポッチャ体験会～



ポッチャ交流会
in北総総合支援学校中央分校
北総総合支援学校中央分校での
ポッチャ交流会から
ポッチャの取組が広がりました！

子どもたちに、楽しみながら障害者スポーツへの理解を深めてもらいたいと思い、下京区青少年活動センターや北総総合支援学校中央分校にも協力いただき開催しました。小学生、支援学校の生徒、児童館の先生、高齢者の方、誰でも参加出来るスポーツであるポッチャを楽しく体験することができました！



障害当事者と地域住民の交流会
参加者同士の交流を目的にポッチャを実施！会場が笑顔であふれる空間に。また、減災カフェと称して参加者全員で協力して、カセットコンロでのオムライスづくりにもチャレンジしました！



ひとつの取組みが
次の活動にどんどん
つながっているんだね！



菊浜学区社協
×
就労継続支援B型事業所
きょうどう
～花の植替え作業～

VOICE
菊浜学区社会福祉協議会
担い手だけで行っていた公園の土づくりや花の植替え作業を障害事業所の利用者の方が手伝ってくれてとても助かっています。普段つながりのない方と世代や分野を超えてつながる機会になっているので、活動の幅が広がったように感じます。
北総総合支援学校中央分校
植物の話をみんなで語ることができてよかったです。今後も地域に喜んでもらえる取組みを提案していきたいです！
就労継続支援B型事業所 きょうどう
普段接することが少ない地域の方々と共同作業をさせていただき、事業所の皆さんも普段と違う表情で楽しく苗植えの作業などに取り組めました。地域で活動することで素敵な経験ができる貴重な機会をありがとうございます。

北総総合支援学校
中央分校
×
緑の居場所
情報交換会



Greenthumbが育てたハーブを触ったり嗅いだりしながら、参加者同士と一緒に出来ることを検討しました！



ジョイントほっと×オープンカフェ
Greenthumb主催の誰もが参加できる居場所「オープンカフェ」に、就労継続支援B型事業所ジョイントほっとが参加してくれたことをきっかけに事業所が地域ともしっかりつながりたいとの思いを把握し、出張型のオープンカフェを開催しました！



支援学校、園芸ボランティアのGreenthumb(グリーンサム)、緑の活動をしている地域の方や障害事業所が集まり、世代や分野を超えてつながる機会に！

ハーブティーの入れ方を
教えてもらえないかな？



地域福祉活動

園芸やポッチャをツールに
世代や分野を超えたつながりが地域福祉活動でうまれました。
この実践を報告してくれた
リレートークやポッチャ体験会のEXPOでの様子は4・5ページで！